

vol. 06

ごらんあれ！ごはんの底力
「応援米」大特集！

結び米ニュース

結び米めぐり旅 東広島市高屋町／安芸高田市吉田町

ごらんあれ！
ごはんの底力

ムスメ

お米がつなげる
イロイロを紹介する
フリーぺーぺー

6

・(10)一八八二月発行・発行人／JA全農ひろしま 東広島市西条吉行東1-11-1 TEL 082-431-3000

応援米のご紹介

チームを応援！



サンフレッチェの選手も
美味しくたべてるよ～



地域を応援！



東広島エリアの
豊かな自然を守ります！



私たちが
お届けします！

JA/JA全農ひろしま

お米が結ぶ、
いい出会い。

広島県産コシヒカリ
が入ってる～



神楽の公演活動を
サポートするよ～



ごらんあれ、

底力

ごはんの

「応援米」 大特集！

カープ応援米

真っ赤な米袋デザインの商品
を陳列して赤い売り場にするこ
とで、カープへの応援を表現し
ています！

その躍進の影に カープ応援米あり！



農業組合法人いなき
代表理事
三好 伸光さん

カープを応援する全ての皆さんと
喜びを分かち合いたいね！

「カープ女子農業体験」を
私たちの圃場で開催して
います。皆んなの気持ちも
入った美味しいお米で作る
全ての皆さんと、日本一の
喜びを分かち合えたらこの
上ありません。ぜひリーグ
三連覇を期待しましょう。

心を込めたお米を食べて！
応援して！優勝できたら嬉しい！

いつも食べている「カー
プ応援米」の生産地
で、生産者の皆さんと
一緒に、自分の手で苗
を植えてお米を収穫
するという経験を楽し
みました。応援する私
たちはもちろん、カープ
の選手たちにも私
たちの心を込めたお米
を食べもらいたいで
すね♪

J A グループ広島は、地産地消
を通じて「豊かな地域作り」に
取り組んでおり、その取り組み
の一つとして、カープとコラボ
した「カープ応援米」を販売し
ています。原料米には広島県産
米を使用しています。
(平成三十年三月現在は、
広島県産コシヒカリを使用)



底力

ごはんの

大特集！

カープ応援米

真っ赤な米袋デザインの商品
を陳列して赤い売り場にするこ
とで、カープへの応援を表現し
ています！

このお米はとにかく美味しいですから（笑）神楽ファンの方はもちろん手にとついていただきたいし、神楽に触れたことのない皆さんにも「豊穣神楽米」が広島神楽に興味をもつきっかけになる嬉しいですね。ぜひ美味しく食べて、観て、広島神楽を存分に味わってください！



神楽ファンの思いがつながり
初めて神楽を観るきっかけになる
まずは食べてみてください！

お米を食べることで
神楽文化をサポートできる
なんて嬉しいですね！



もともと米作りの暮らしから生まれた郷土芸能が広島神楽ですから、その活動につながる「豊穣神楽米」が誕生したのも何か縁を感じます。広島神楽は今や日本全国、海外にまで広まっています。江の川の清流で豊かに育ったこのお米を食べて応援して、世界へ羽ばたかせていただきたいですね。

皆の想いを背に、 華やかに舞え！ 豊穣神楽米

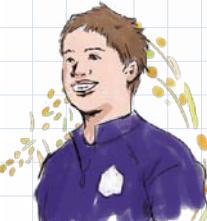
神楽の盛んな安芸高田市と北広島町エリアで収穫された、美味しい「コシヒカリ」と郷土芸能「神楽」が結び付いた商品です。売上げの一部が神楽公演活動振興の支援に充てられます。食べていただければきっと満足いただける美味しさです。神楽愛好家の皆さん、ぜひ「神楽」への思いを馳せながら召し上がってください。



J1シーズン開幕の スタードッシュを サポート！ サンフレッチェ 応援米！



このお米を美味しく食べて
クラブの支援につなげよう！



サンフレッチェ応援米！
美味しい食べて、ともに戦おう！



ふくろにサインした
り、おみせではんぱ
いのおてつだいをし
たことがあるよ！
ぼくはおにくといっ
しょにたべたり、や
さいためとあわせ
るのが好きだな。

サンフレッチェ広島
オフィシャルマスコット
サンチェJr.くん



JAグループ広島は、平成27年5月より「サンフレッチェ応援米」を販売しています。原料となるお米はサンフレッチェ広島の選手たちの練習拠点「安芸高田市吉田町」で育った「あきさかり」を使用。売上の一部はサンフレッチェ広島の強化資金として使われています。



新CM 放送中！

TVCが新バージョンとなりました。新しいJAお米のアンバサダーも登場！テレビをチェックしてみてくださいね。



結び米ニュース

酒の都として名高い東広島市西条地域、賀茂台地を中心とした産地指定商品「賀茂八十八」が新発売となりました。お米はJA広島中央管内指定コシヒカリ使用、対象の使用農薬を県の基準から2割以上削減して栽培しています。粘り・甘みが強く、弾力がありながら、やや柔らかめの食感で、コシヒカリ

の特徴を発揮しています。売上金の一部を「西条・山と水の環境機構」への基金とし、地域の自然環境を守る「環境保全米」です。

商品名には、賀茂台地で八十八の手間がかかるお米づくりをすることにちなんだ名がつけられました。



- A 2月に発表記念式典が開催されました。
- B 生産者や西条・山と水の環境機構、大学生の皆さんが集まりました。
- C 売場ではこのポップが目印です。ぜひお試しください。



賀茂八十八新発売！

地元の皆さん

はもちろん、

県内外で広く

食べいただ

きたいですね。量販店で

の店頭試食も行うの

で、ぜひ味わってみて

ください。

今年度は私たちがオススメします！

JAお米のアンバサダーのご紹介

新メンバーが
加わったよ！

坂根 長閑

高宮 萌

平田 麻衣

山本 小夏

岩手 優里香



「JAの結び米」は、
産地と食卓を結ぶ取り組みです。

「食べてもらう」「作ってもらう」
かつては、やり取りの中に“想い”がありました。
作る人は食べる人を想い、食べる人も作る人を想う。
それにより安全・安心が守られ、産地が支えられ、
未来に向けて豊かな食を育んでいきます。
経済効率だけでモノ“”を動かすのではなく、
想い“”をつけないでいく。

JAの結び米とは

「ひろしま」の実りをあなたの食卓へ

地産
地消

全農

広島県産の野菜、卵、お米が
集まる「オールひろしま」コー
ナーガ量販店を対象に始まっ
ています。下の真っ赤なポップ
が目印！広島県産品の魅力を
凝縮した品揃えで皆さまをお
待ちしておりますので、ぜひお
立ち寄りください！

「オールひろしま」 がスタート

広島県産品専門コーナー



お米商品の詳しい情報はもちろん、JA全農ひ
ろしまの全てがわかる公式ホームページがこの
春からリニューアルしています。スッキリとした
見やすいデザインになりました。ぜひアクセスし
てみてくださいね。

J A全農ひろしまの
ホームページを
リニューアルいたしました！

●JA全農ひろしま ホームページ
<http://www.jazhr.jp/>

JA全農ひろしま 検索

めぐり旅



美味しいお米を
つくるのは
豊かな自然と
人の力。
生産者のみなさんに
会いにいき、
お米のふるさとを
巡ります。

美味しいお米を
つくるのは
豊かな自然と
人の力。



JJA全農ひろしまでは、
県内各地で
農業体験産地交流会を
開催しています。

東広島市

高屋町

カープ女子と共に
お米づくりで

カープを応援！

地域も一緒に

盛り上がりたい



昭和六三年に圃場整備が
完了して農業環境は充実した
ものの、高齢化と農業後継者
が減少傾向にありました。そ
んな中、この緑豊かな稻木地
区を将来に残していくため
に、農作業の共同化を行い農
地を守ることを原点に、平成
十八年、農事組合法人いなき
が設立されました。昨年、10周
年を迎えたところです。



ユニフォーム姿で登場！
代表理事の三好さんと事務局長の城下さん。

もともと水質が良く、土作
りもしっかりと取り組んでい
て、お米（コシヒカリ）も良質な
ものができていると思います。
そんな中、JA広島中央と量販
店、JA全農ひろしまさんから
声かけがあり、平成二七年より



カープの好調と実りの喜びが
一緒になった笑顔ですね、きっと。



稲刈りの時期は黄金色の稲穂と
カープの赤が映えています。



稲刈りが終わったら決めポーズ！
楽しく収穫できました。



あの田植からすくすくと、
こんなに実りました♪



地元バンド「ミンキーズ」の
カープ応援歌ライブ演奏が
カープ女子たちの笑顔を支えています♪

カープ女子による農業体験を
私たちの圃場で行うことにな
りました。カープファンとして
はもう50年以上…（笑）ですか
ら、断る理由はありません。
女房と子どもたちとやろうじゃ
ないか！と引き受けました。
最初は20～30代の参加者が
中心でしたが、今や子どもか
ら大人まで幅広いカープ女子
の皆さんと一緒にになって、樂し
みながら取り組んでいます。
お米作りを知つていただき
機会ですし、農作業の頑張り
と収穫の喜びが詰まつたお米

を販売する。この活動がカープ
の勝利と地域の盛り上がりに
つながると思うと本当に嬉し
いです。今年度は美味しいお米
を作ることはもちろん「カープ
応援米」を食べてカープを応
援した全ての皆さんと、日本
の一の喜びを分かち合えたらこ
の上ありません。ぜひ期待し
ましょう。

（お話を農業組合法人いなき
代表理事三好伸光さん）

○農業組合法人いなき
東広島市高屋町稻木



泥だらけでもスマiley♪カープ女子だからね！

圃場を赤く染めるぞ！応援の思いをこめていざ田植え♪



毎年恒例となったカープ女子農業体験には、
世代を超えたカープ女子が集まります！



農作業が終わったあとは、
JA広島北部の女性部の皆さんのが用意した
あきさかりやオードブルでお互いを労いました。
皆さんのテーブルに森崎さんも入って
和気あいあい。

(お話を農事組合法人えーのー
○農事組合法人えーのー
安芸高田市吉田町山手
新川文雄代表理事)

不足、予想以上の受託面積増
加など問題が出てきました。
それで、平成九年に當農組合
の法人化を目指して検討や研
究をはじめ、平成十二年四月
に3営農組合の連合組織とし
ての「農事組合法人えーのー」
が設立。ここでは水稻約47ヘク
タールと大豆約6ヘクタール、
受託作業などを約13ヘクタ
ル、全部で約66ヘクタールを運
営しています。お米はあきさか
りと特別栽培米のコシヒカリ
とあきらまんを育てています。

このあきさかりを使って
JA広島北部さん、JA全農
ひろしまさんと共に企画し、
吉田町に練習拠点があるご
縁で「サンフレッヂエ応援米」
を作りました。選手たちをは
じめ、サンフレッヂエ広島ユース
の三ツ矢寮でも食べていただき
ます。チームが勝つと、この
勝利に少しでも役に立っている
のかなと嬉しくなります(笑)。
サポーターの皆さんにも、選手
と同じお米を食べていただき、
気持ちを一つにして応援して欲
しいですね。ぜひ召し上がって
みてください。

サンフレッヂエのアンバサダー
森崎浩司さんが参加しました。



田んぼを紫色に染めて、いざ稲刈り!
このお米が「サンフレッヂエ応援米」になるんです。

吉田町

吉田町は、かつての戦国武将、毛利元就生誕の地として知られています。百万一心の碑や郡山城跡などがあり、NHK大河ドラマの舞台となつた歴史の町です。私たちの組合のある可愛地区は海拔は200メートルほど、中央に国道54号線と江の川（可愛川）が並行し、比較的平らに開けた地形が特長です。



安全・安心を思い
心を込めて作ったお米が
サンフレッヂエ広島の
勝利につながることを
祈っています。



私たちの作ったお米が
勝利に貢献できればいいですよね。
と代表理事の新川さん(手前)と
事務局長の久保さん。

平成三年に県営圃場整備
事業が始まり、次の年から水
田農業の担い手として、3つの
営農組合がつくられました。
平成八年には大型農機を導入
して、水稻作業の受託を開始。
しかし高齢化に伴った人手



「カエル見つけた~!」と子どもたち。
田んぼには色々な発見がありますね。

取材／平成二十九年十月



お父さんもお母さんも子どもたちも
サンフレッヂエサポーターの皆さんは明るい方ばかりでした。